平成30年度 授業シラバスの詳細内容

科目名(英)	福祉経営論 (SOCIAL SERIVICE MANAGEMENT)			授業コード	E042351
担当教員名	鍋田　耕作			科目ナンバリングコード	E30901
配当学年	3	開講期	後期		
必修・選択区分	コース必修 こども・福祉コース 選択 全コース(2015年度) 地域マネジメントコース(2016年度以降) Bソリューションコース(2016年度以降) 会計ファイナンスコース(2016年度以降) スポーツビジネスコース(2016年度以降)	単位数	2		
履修上の注意または履修条件	社会福祉士国家試験受験資格取得に必要な科目です。				
受講心得	よく考えること、たくさん読むこと、真摯な態度で授業に臨むことを心がけてください。				
教科書	社会福祉士養成講座編集委員会編　新・社会福祉士養成講座11『福祉サービスの組織と経営』中央法規出版				
参考文献及び指定図書	社会福祉士養成講座編集委員会編　新・社会福祉士養成講座11『福祉サービスの組織と経営』中央法規出版				
関連科目	社会福祉原論、高齢者福祉論、障害者福祉論、児童福祉論、公的扶助論、地域福祉論、社会保				

授業の目的	①福祉サービスに係る組織や団体について理解する。②福祉サービスの組織と経営に係る基礎理論について理解する。③福祉サービスの経営と管理運営について理解する。
授業の概要	福祉サービスに係る組織や団体、組織と経営に係る基礎理論、経営と管理運営について理解を深めていきます。

○授業計画	
学修内容	学修課題(予習・復習)
第 1 週 ： 福祉サービスおよびシルバー産業の現状 社会福祉基礎構造改革により、介護事業等が一般企業も参入できるようになった背景とともに、超高齢社会におけるシルバー産業の現状等を把握していく。	配布資料リアクションペーパ提出
第 2 週 ： 福祉サービス提供組織における経営と実際 社会福祉基礎構造改革以前と以後の社会福祉制度の理解と我が国における福祉の対象者の変容について理解を深めていきます。	配布資料リアクションペーパ提出
第 3 週 ： 福祉サービスにかかわる組織や団体① 法人の存在意義や基本形態とガバナンスの機関、法人の性格および設立の内容について理解を深めていきます。	配布資料リアクションペーパ提出
第 4 週 ： 福祉サービスにかかわる組織や団体② 社会福祉法人、医療法人、特定非営利活動法人、営利法人、市民団体、自治会などについて理解を深めていきます。	配布資料 社会福祉法人の特徴と課題についてレポートの提出(復習:3h)
第 5 週 ： 福祉サービスにおける組織や団体③ 社会福祉法人、医療法人、特定非営利活動法人、営利法人、市民団体、自治会などについて理解を深めていきます。	配布資料リアクションペーパ提出

第 6 週 ： 福祉サービスにおける組織や団体④ 社会福祉法人、医療法人、特定非営利活動法人、営利法人、市民団体、自治会などについて理解を深めていきます。	配布資料リアクションペーパ提出
第 7 週 ： 福祉サービスの組織と経営の基礎理論①戦略1 経営戦略の策定プロセスとその内容、環境分析の手法などについて、理解を深めていきます。	配布資料リアクションペーパ提出
第 8 週 ： 福祉サービスの組織と経営の基礎理論②戦略2 経営戦略の具体的な手法等について、理解を深めていきます。	配布資料リアクションペーパ提出
第 9 週 ： 福祉サービスの組織と経営の基礎理論③事業計画 事業計画の作成、実施、評価等について、理解を深めていきます。	配布資料リアクションペーパ提出
第10週： 福祉サービスの組織と経営の基礎理論④組織 組織の構造と原則、組織形態について理解を深めていきます。	配布資料リアクションペーパ提出
第11週： 福祉サービスの組織と経営の基礎理論⑤管理・集団の力学・リーダーシップ 管理運営の手法及び品質管理、グループダイナミクス、リーダーシップ理論について理解を深めていきます。	配布資料リアクションペーパ提出
第12週： 福祉サービスの管理運営の方法と実際①サービス管理 福祉分野におけるサービスマネジメントの特徴的な課題や福祉サービスの質の評価方法、苦情対応とリスクマネジメントについて、理解を深めていきます。	配布資料リアクションペーパ提出
第13週： 福祉サービスの管理運営の方法と実際②人事管理と労務管理 福祉サービスにおける人事・労務管理の必要性と必要となる具体的な視点等について、理解を深めていきます。	配布資料リアクションペーパ提出
第14週： 福祉サービスの管理運営の方法と実際③会計管理と財務管理 社会福祉法人における会計制度や財務管理の必要性について理解を深めていきます。	配布資料リアクションペーパ提出
第15週： 福祉サービスの管理運営の方法と実際④情報管理 福祉サービス提供組織における情報管理の必要性と活用、個人情報保護と情報開示の関係について、理解を深めていきます。	配布資料リアクションペーパ提出
第16週： 期末試験 論述式（90分）の試験を実施します。 ※出題方法等に変更の場合があります。期末試験の詳細は第15週目にお伝えします。	配布資料リアクションペーパ提出

授業の運営方法	（1）授業の形式	「講義形式」
	（2）複数担当の場合の方式	
	（3）アクティブ・ラーニング	「アクティブ・ラーニング科目」
地域志向科目	カテゴリー Ⅲ：地域における課題解決に必要な知識を修得する科目	
備考		

○単位を修得するために達成すべき到達目標	
【関心・意欲・態度】	地域社会における課題・ニーズに対し、関心持つとともに地域での生活者の一人として意識することができる。
【知識・理解】	①福祉サービスに係る組織や団体②福祉サービスの組織と経営に係る基礎理論③福祉サービスの経営と管理運営について理解している。
【技能・表現・コミュニケーション】	現代社会における福祉分野の組織と経営について説明することができる。
【思考・判断・創造】	現代社会における福祉分野の組織と経営について考察することができる。

○成績評価基準（合計100点）	合計欄	0点

到達目標の各観点と成績評価方法の関係および配点	期末試験・中間確認等（テスト）	レポート・作品等（提出物）	発表・その他（無形成果）
【関心・意欲・態度】 ※「学修に取り組む姿勢・意欲」を含む。		10点	
【知識・理解】 ※「専門能力〈知識の獲得〉」を含む。	70点		
【技能・表現・コミュニケーション】 ※「専門能力〈知識の活用〉」「チームで働く力」「前に踏み出す力」を含む。		10点	
【思考・判断・創造】 ※「考え抜く力」を含む。		10点	

（「人間力」について）

※以上の観点に、「こころの力」（自己の能力を最大限に発揮するとともに、「自分自身」「他者」「自然」「文化」等との望ましい関係を築き、人格の向上を目指す能力）と「職業能力」（職業観、読解力、論理的思考、表現能力など、産業界の一員となり地域・社会に貢献するために必要な能力）を加えた能力が「人間力」です。

○配点の明確でない成績評価方法における評価の実施方法と達成水準の目安	
成績評価方法	評価の実施方法と達成水準の目安
レポート・作品等（提出物）	リアクションペーパー等の提出状況（学修に取り組む姿勢・意欲）及び内容（専門知識の活用等）
発表・その他（無形成果）	